

令和2年分給与所得者の扶養控除等（異動）申告書

扶

6 号 字 印 付 受 看 书 人

- ◎この申告書は、あなたの給付について扶養控除、障害者控除などの控除を受けるために提出するものです。
◎この申告書は、源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族に該当する人がいない人も提出する
必要があります。
◎この申告書は、2か所以上から給付の支払を受けている場合には、そのうちの1か所にしか提出することができません。
◎この申告書の記載に当たっては、裏面の「申告についてのご注意」等をお読みください。

所轄税務署長等	給与の支払者の名称（氏名）	(フリガナ) あなたの氏名 キンオウケン 金 忠 志 あなたの生年月日 昭和52年 11月 1日										税・人 平・令	税務署長 市町村長
	給与の支払者の法人（個人）番号	あなたの個人番号 2 4 8 4 6 3 6 8 8 2 0 8 あなたの住所又は居所 (郵便番号 210-0001) 神奈川県川崎市川崎区本町2-25グレイズWing1号501										金忠志 本人	税務署長 市町村長
	給与の支払者の名称（氏名）	(フリガナ) あなたの氏名 キンオウケン 金 忠 志 あなたの生年月日 昭和52年 11月 1日										税・人 平・令	税務署長 市町村長

あなたに源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者がなく、かつ、寡夫又は寡婦、寡妻又は扶養親族がなく、以下の各欄に記載する必要はありません。

区分等	(フリガナ)氏名	個人番号	老人扶養親族 (平成20年以前生)	金所得の 申告者	2年間の 見直し	住所又は 居所	異動月日及び事由 (令和2年中に異動があった場合は 記載してください。以下同じ。)
源泉控除 A 対象配偶者 (注1)		あなたとの続柄	生年月日	老人扶養親族 (平成20年以前生)	金所得の 申告者	2年間の 見直し	
対象 控除 B 扶養親族 (16歳以上) (平成17年4月1日以前生)	1	シン エイゴウド 金永徳	父 明・大 昭・平	27・10・08	☐ 同居老親等 ☒ その他	2万円	中国黒龍江省密山市和平乡光村
	2	シン ミンダウイ 金明玉	母 明・大 昭・平	28・02・16	☐ 同居老親等 ☒ その他	0 海外送金	中国黒龍江省密山市和平乡光村
	3				☐ 同居老親等 ☐ その他	0 海外送金	
	4				☐ 同居老親等 ☐ その他		

主たる給与から控除を受ける

障害者、寡婦、寡夫又は勤労学生	☐ 障害者 ☐ 障害者 ☐ 障害者 ☐ 特別障害者 ☐ 同居特別障害者	該当者	本人	同一生計配偶者(注2)	扶養親族	☐ 寡婦 ☐ 特別の寡婦 ☐ 寡夫 ☐ 勤労学生	左記の内容にこの欄の記載に当たっては、裏面の「2 記載についてのご注意」の8をお読みください。 異動月日及び事由
		区分	一般の障害者 特別障害者 同居特別障害者	(人) (人) (人)	(人) (人) (人)		

(注) 1 源泉控除対象配偶者とは、所得者(令和2年中の所得の見積額が900万円以下の人)に限り、同一生計を一緒にする配偶者(青色事業専従者として給与を支払う人及び白色事業専従者を除きます。)として、令和2年中の所得の見積額が95万円以下の人をいいます。
2 同一生計配偶者とは、所得者(令和2年中の所得の見積額を一緒にする配偶者(青色事業専従者及び白色事業専従者を除きます。))として、令和2年中の所得の見積額が48万円以下の人をいいます。

上の該当する項目及び欄にチェックを付け、()内には該当する扶養親族の人数を記入してください。

他の所得者が 控除を受ける 扶養親族等	氏名	あなたとの 続柄	生年月日	住所又は居 所	控除を受ける他の 住所又は居所 あなとの住所	異動月日及び事由
D	氏名	あなたとの 続柄	生年月日	住所又は居 所	控除を受ける他の 住所又は居所 あなとの住所	異動月日及び事由
			明・大・昭 平・令			
			明・大・昭 平・令			

住民税に関する事項（アの題は、地方税法第45条の3の2及び第317条の3の2に基づき、給与の支払者を経由して市区町村長に提出する給与所得者の扶養親族等申告書の記載欄を兼ねています。）

氏名 (フリガナ)	個人番号	病歴	生年月日	住所又は居所	控除対象外国扶養親族	令和2年中の所得の見積額	異動月日及び事由
16歳未満の扶養親族 (平17.1.2以後生)							
1							
2							
3							
☐ 該当する場合には左記に「チャック」を付けてください。	児童扶養手当 証書の番号	生計を一にする 児童の氏名		左記の見積額の 所得の算出額		異動月日 及び事由	